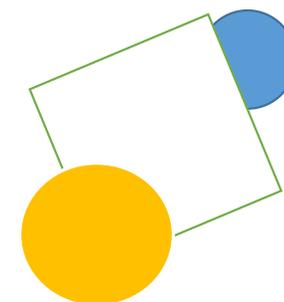


# 語学タイプ診断！

共感したり、へ～と思ったりしたら、  
○をつけて数を数えてみよう！

「キンダーガーデン」って幼稚園・保育園のことでしょ、よくあるし知ってる。	
ライブに行ったり視聴したりするたびに「アンコール」曲を予想するのが趣味。	
カスターネット(「カスターネット」)は小さい栗っぽいと言われれば、まあそう思わなくもない。	
「青椒肉絲」は「チンジャオロース」で止めず、最後を伸ばすよう日々こだわっている。	
「アルバイト」をして稼ぎたい。短時間でも長時間でもアルバイト。	
「かるた」も「おんぶ」も外国語由来らしい。信じられない気持ちが半分。	
「アホ」「バカ」などと堂々と発音できる語学の授業に正直興味がある。	
え、「手紙」って誰かに送るものじゃなくて、自分のために使うものなの？	
ボールペンごときがKugelschreiber(クーゲルシュライバー)はカッコよすぎ。	
ラズベリーがfranboise(フランボワーズ)と書いてあるだけで美味しさを錯覚する。	
iGracias!(グラシアス!)の温かい響きと、なぜか逆立ちした「！」に惹かれる。	
「春眠不觉晓」(chūn mián bù jué xiǎo)の発音を極めて詩を楽しみたい。	
見た目も作られ方も楽しいバウムクーヘンを最初に発明した職人は天才。	
チョコレートも、「ショコラ」と書いてあるだけで無駄においしそうに感じてしまう。	
サイゼリヤ(🇮🇹)の「ディアボラ風ハンバーグ」は悪魔的な旨さだと思う。	
マーラー○○などと名前が付いている辛くて痺れるメニューもかなり得意。	
Hallo!(ハロー!)英語と1文字違うだけなら簡単でちょっとうれしい。	
Bonjour!(ボンジュール!)も上品だけどBonsoir!(ボンソワ!)も捨てがたい。	
iHola!(オラ!)の力で、とにかく明るい人間になりたい。私はなる。	
你吃了吗?(nǐ chī le ma?)は本当にご飯を食べたかの質問ではないらしい。	



個	個
合計	
個	個

集計できたら  
結果を見よう！



※ この診断は教員有志が適当に作成したものであり、  
各自の語学選択後の責任は本学が負うものではありません。

Arbeit は「労働」一般。ちなみに、アルバイトでも有給はちゃんとあるよ！(身近な労働法の知識だよ)  
正義と法と権利(どれもRecht)を携えて  
**ドイツ語**を武器に、魑魅魍魎ひしめく社会に船出しよう！



「ワシ」が多かったあなたは…  
**「ドイツ語」**タイプ！

お堅そうなイメージとは全く違って、  
実は読みやすく理解しやすいドイツ語。  
発音もしゅしゅっとして、かっこいいぞ！



「ニワトリ」が多かったあなたは…  
**「フランス語」**タイプ！

流れるような津軽弁…いや、フランス語。  
liaison(リエゾン=発音のつながり)を  
駆使して、気品あふれる学生生活を送ろう！

「プリンアラモード」だって？そんなのは通用しない！  
商品を(より)おしゃれに見せ(かけ)ようと、  
世間にはなんちゃってフラ語が溢れている！  
**フラ語**を学び、雰囲気流されず真実を見る目を培おう。



「カメ」が多かったあなたは…  
**「中国語」**タイプ！

現代中国語が使う文字の種類は日本と違う。  
発音は世界一難しいと言われるが、  
マスターできれば美しいぞ！

「你吃了嗎？」(ご飯食べた?)は、「よ、元気？」  
くらいの意味。なお「手紙」はトイレトペーパーだ。  
中国語のこと、学生たちは「**チャイ語**」と呼ぶらしい。  
チャイはインドのミルクティーなのに…あれ、違う？



「ウシ」が多かったあなたは…  
**「スペイン語」**タイプ！

「ラテン語のゾンビ」感が強いスペイン語。  
口を大きく開けてはっきり発音しよう。  
小学生の時に嗜んだ「巻き舌」も要練習だ。

diavolo/aはイタリア語で悪魔、  
diablo/aもスペイン語で悪魔なのさ。  
**スペ語**がわかればイタ語もなんとなくわかる。  
栃木弁と大阪弁くらいの関係かも。(怒られそう)